

令和2年度関西防衛問題セミナー「日米安保と日米同盟」



令和3年1月23日（土） 大阪市内よりライブ配信

防衛省におきましては、地域住民の皆様には、我が国の防衛政策についてご理解を深めていただく機会として、全国各地でセミナーを開催しています。近畿中部防衛局におきましても、北陸3県及び近畿2府4県の管轄区域において、毎年多数の方にご参加いただき、様々なテーマでセミナーを開催しているところです。今年度は、昨年1月に日米安保条約締結60周年を迎えたことを踏まえ、「日米安保と日米同盟」をテーマに、兵庫県立大学理事長 五百旗頭真先生、同志社大学教授 村田晃嗣先生を講師としてお招きし、公益社団法人関西経済連合会、大阪商工会議所及び一般社団法人関西経済同友会の後援と自衛隊大阪地方協力本部の協力を受けて、セミナーを開催しました。今回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新たな取り組みとしてオンラインで開催し、アクセス数は千件を超え、熱心な視聴者からの反響を得て、大変盛況を博しました。

講演に先立って、防衛省を代表して、中山泰秀防衛副大臣、大西宏幸防衛大臣政務官、松川るい防衛大臣政務官、来賓挨拶として、駐大阪・神戸米国総領事館 総領事 リチャード・メイ・ジュニア様、後援団体を代表して、関西経済同友会 安全保障委員会委員長 鴻池一季様から、視聴者の皆様にビデオメッセージがありました。

第1部講演では、五百旗頭先生から、「新政権下の日米同盟」と題して、米国の歴代政権の特色や新政権の展望、日米同盟を基軸とした多国間での安全保障体制等について、ご講演いただきました。

第2部講演では、村田先生から、「米大統領選挙後の日米同盟」と題して、2020年米大統領選の結果に関する分析、日米同盟を軸とした対中政策や今後の自衛隊の体制構築のあり方等について、ご講演いただきました。

講演中、双方向コミュニケーションシステムにより視聴者からのご質問を受け付け、他の視聴者から多くのご賛同をいただいた質問を数問抽出し、講演後の質疑応答として先生方からご回答いただきました。

多くの視聴者から、「日米関係の重要性が理解できた。」、「自身の視野が広がった。」、「今後も是非続けてほしい。」など、温かい賛辞をいただきました。また、今後オンラインセミナーを開催する場合に改善してほしい点などの建設的なご意見もいただきました。



五百旗頭 真 先生



村田 晃嗣 先生



セミナーを視聴してくださった皆様、誠にありがとうございました。近畿中部防衛局は、今後とも創意工夫を凝らした防衛セミナーの開催に努めてまいります。

近畿中部防衛局
マスコットキャラクター
「近中くん」

防衛省近畿中部防衛局
<https://www.mod.go.jp/rdb/kinchu/>